

# 運動部活動改革プラン

(前年度予算額：80,048千円)  
2019年度予定額：78,500千円

## 概要

「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(平成30年3月)を踏まえた運動部活動に関する実践・調査研究を行い、各学校において持続可能な運動部活動が行われるよう、研究結果を周知・普及させる。

## 事業内容

### 運動部活動の在り方に関するアドバイザリー会議の開催等

外部有識者による実践・調査研究の実施状況の把握及び実施結果の周知・普及

### 持続可能な運動部活動の体制整備に関する実践研究

運動部活動のニーズの多様化等に対応するため、以下の課題に関する実践・調査研究を実施

(地方公共団体や法人格を有する団体に委託：15地域)

#### ニーズの多様化 「ゆるスポ」等

【課題】  
適度な活動量や強度を望む生徒への対応、少子化に伴う部員の減少

【期待される効果】  
多様な運動機会の充実による運動習慣の形成、地域単位での部活動の枠組みの創成

#### 地域との協働・融合

【課題】  
顧問教員の負担軽減、生徒のスポーツ環境の確保

【期待される効果】  
「学校部活動」から「地域活動」への一部移行により、生徒の総運動時間を確保しつつ、「学校部活動」の活動時間を抑制

#### 学校医・産婦人科医等との連携

【課題】  
長時間活動の是正、女子成長期におけるスポーツ活動への理解促進

【期待される効果】  
科学的トレーニングの導入による効率的・効果的な活動、障害・外傷予防、女子の運動参加への促進

#### 競技大会の参加・運営の在り方

【課題】  
引率教員の負担軽減、大会数の増に伴う活動量の増、合同チームの参加

【期待される効果】  
競技大会の運営や開催数の適正化、教員の負担軽減

#### 企業等との連携

【期待される効果】  
企業等との連携による質の向上  
【実証事例(案)】  
・民間資金(スポンサー)を活用した運動部活動の運営  
・プロチームとの業務提携による運動部活動の運営

など

各学校における持続可能な運動部活動の実施